

連盟しずおか



会長挨拶



静岡県看護連盟会長
柏崎 順子

会員の皆様におかれましては、日頃より看護連盟活動に対しまして、ご理解ご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。

6月13日の日本看護連盟通常総会におきまして、2025年第27回参議院選挙の組織内候補予定者が石田昌宏参議院議員に決定いたしました。現在2期目の石田昌宏参議院議員は、国会では議院運営委員会理事・厚生労働委員会委員・参議院自民党国会対策委員会副委員長など要職を担っております。石田昌宏参議院議員は昨年、何度か来静され、県内の施設訪問や静岡県全域をまわり看護職と静岡県議会議員との意見交換会に参加されました。「現場の声が政治を動かす」と言われますが、コロナ禍での現場の声を国会の代表質問で岸田総理に訴えたことが、看護職の処遇改善の第一歩となり、診療報酬の改訂や31年ぶりの医療職俸給表（三）級別標準職務表の見直しとなりました。この処遇改善は、まだ全看護職が対象ではありませんが、全看護職に行き渡るように、連盟は皆さんと共に現場の声を届けてまいります。看護職の声を聴き・国政に届け・他の国会議員の賛同を得ながら法制化に向けて尽力する石田昌宏参議院議員をこれからもしっかりと応援していきましょう。

さて、本年度、静岡県看護連盟は会員増を目標にしています。

看護連盟のスローガンは「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」です。私たちの先人が築いてこられた連盟を、これからは様々な看護現場を担う若い看護職の皆さんにバトンを繋いでいくこととなります。未来に向けて、看護という仕事が魅力的で働きがいがあり、看護の受け手にとってはあたたかく、質の高い看護を地域連携の下、実現出来るようにしていきましょう。

そのためには看護政策の実現に繋がる看護連盟の活動が必要です。

静岡県看護連盟の会員増に向けてご協力をよろしくお願いいたします。

Contents

ご挨拶	2	国会見学、青年部活動報告	8
静岡県看護連盟総会	4	看護部長さんに聞きました！	9
新幹事・支部長紹介・事務員紹介	6、7	編集後記	10

ご挨拶



第27回参議院議員選挙組織内候補予定者
参議院議員
石田 昌宏

静岡県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。社会全体で賃上げが進む中、看護職も一層の処遇改善を進めねばなりません。今こそ、賃上げに必要な医療機関等の収入を増やすために、診療報酬の基本的点数である入院基本料や訪問看護基本療養費等を大幅に引き上げる必要があります。現在、診療報酬の大幅な引き上げと、全ての看護職員の賃金引き上げを可能とするための財政措置を明示することを政府に求めています。

6月13日に開催されました、日本看護連盟通常総会において、次期参議院議員選挙の組織内候補予定者としてご承認をいただきました。初当選以降、組織代表の看護職議員として、看護協会が提言する看護政策実現のため力を尽くして参りました。これからも現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動していきます。

引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



参議院議員
友納 理緒

“静岡県看護連盟のみなさまへ”

平素よりお世話になっております。参議院議員として、約1年が経過しました。年始から始まった第211回通常国会も閉会し、少しほっとしています。通常国会では多くの法律が成立し、介護保険法の改正では看多機定義の明確化されるなど、看護に関する法整備も行われました。本国会では、所属する厚労委員会をはじめ、内閣・法務などの委員会での機会をいただきましたので、様々な場で、看護の専門性の発揮、訪問看護への支援の必要性などを訴えました。「訪問看護の推進」については、来年度予算編成や重要課題への方向性を示す骨太の方針2023に記載がされたので、今後の展開が期待されます。

現在、看護職のさらなる処遇改善、働き方、ハラスメント対策等について、石田まさひろ先生とともに、厚生労働省の担当者と話し合いを重ねています。少しでも政策が前に進むように力を尽くします。閉会中は、皆さまの声を届ける機会が増えます。現場の声を国政に！立法府である国会の一員という自覚を持ち、皆さまがより良い看護を提供できる環境を整えることができるように引き続き取り組んで参ります。

今後ともご支援賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。



日本看護連盟会長
高原 静子

会員の皆さまには日本看護連盟事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられました。しかし、緩やかな患者数が増加している状況下で様々な場所で感染症に対して頂いている会員の皆さまに心から感謝と敬意を表します。3年余りのコロナ禍で医療・看護提供体制に係る様々な課題が顕在化し、看護職の存在の重要性が認識されました。しかし、看護の果たす役割や機能が理解されたわけではありません。看護が多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えていくためには、持続可能で質の高い医療・看護提供体制を構築していく必要があります。また、政策を創出・改正するためには政策を決定する国会や地方議員の場で看護の声や意見を代弁することができる人材を国会に送り出すことも重要です。2023年度日本看護連盟総会では次期参議院の組織内候補者予定者に「石田まさひろ参議院議員」が決定しました。看護連盟と看護協会が連携し、それぞれの地域で政治力を遺憾なく発揮することが必要です。「現場の声」を届ける私たち組織の声こそが、政治を動かす原動力となります。看護政策の実現のため、ともに力を合わせて進んでまいりましょう。



静岡県看護協会会長
松本 志保子

看護連盟会員の皆様、こんにちは。静岡県看護協会の松本でございます。渡邊昌子前会長よりバトンを受け取りまして、静岡県看護協会長を拝命いたしました。微力ではございますが、全力で取り組む所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。さて、看護連盟の皆様には、日頃は、看護の発展と県民の皆様の健康と福祉の向上のために本会と協働しながら問題解決のためにご尽力いただき感謝申し上げます。また、柏崎順子連盟会長の明るく、爽やかなリーダーシップのもと「みえる連盟活動・楽しいと思える連盟活動」を合言葉に役員の皆様はもとより、会員の皆様が一体となって活動目的であります政策実現のために取り組む姿に感銘を受けます。最後になりますが、どうぞ、これからも、ともに、看護職の明るい未来の構築と発展、県民の皆様の健康と福祉の向上のために本会と協働して取り組みを継続して頂くことと、特に看護連盟様には政策実現の道筋へのコントロール、交渉に期待しております。

引き続き、宜しくお願ひ申し上げます。

ご挨拶 看護職のみなさまへ

令和5年度 自由民主党静岡県連役員



幹事長 増田 享大

皆さまにおかれましては、平素より医療・福祉の現場でご活躍いただき誠にありがとうございます。特にこの3年間は新型コロナウイルスの影響もあり、ご苦勞も絶えなかったことと存じます。皆さまの献身的なご努力に改めて深く感謝申し上げます。

昨今、新型コロナ再流行の兆しも見え始めており、引き続き慎重な対応とその支援は不可欠だと考えますが、従来からの懸案である処遇改善を始め、働きやすい職場環境の整備、スキルアップに向けた支援策等々、皆様の現場の声を元に、政治力を活かした活動が求められていると思います。引き続き県議会からも全力でご支援させていただきますので、今後ともご指導の程、何卒よろしくお願いいたします。



総務会長 土屋 源由

静岡県看護連盟の皆様には、日頃より、医療現場の最前線で献身的にご活躍されている姿に対し、県民の1人として、心より敬意と感謝を申し上げます。本当に有り難うございます。さて、コロナ感染症も5類へと移行し、世間の様子は以前の活気を取り戻してきています。しかし、医療現場の状況は決して楽観視出来ません。特に、看護を取り巻く環境は、依然として厳しい状況と伺っています。自民党県連としましては、皆さんの働く医療現場への視察や意見交換・聴取を行い、行政の予算措置やルール変更など、課題解決に向け、真剣に取り組んでいくことをお約束致します。

結びに、貴連盟のご発展と会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



政務調査会長 河原崎 聖

看護職の皆様には、日頃から県民の生命や健康の維持のため、大いにご尽力いただいておりますことに、衷心より感謝申し上げます。

また、自由民主党の活動に対しまして、非常に熱のこもったご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染法上の扱いが5類となり、本格的なウィズコロナの時代を迎えましたが、私自身、遅まきながら、7月初旬に新型コロナウイルスに感染し、39.6度の高熱を出したことで、皆様がいかに危険な環境に身を置いておられるか、改めて痛感させられました。今後も、看護職の皆様への感謝の気持ちを忘れず、具体的な政策に結び付けていくよう努力してまいりますので、引き続きご指導くださいますようお願い申し上げます。結びに、貴連盟のご発展と会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和5年度 静岡県議会



議長 中沢 公彦

日頃は、静岡県政並びに自民党静岡県連に対し、多大なるご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。県民の方々の暮らしの安心に欠かすことのできない医療・看護は、時に過酷な状況下での職務であると存じますが、高邁な使命感をもって取り組まれている皆様を重ねて深い敬意と感謝を申し上げます。3年以上にわたり世界中がカオスとなったコロナウイルス感染問題は、医療現場において極めて厳しい看護を余儀なくされ、その疲弊と混乱は想像を絶するものがあつたと存じます。県議会として、少しでも皆様の援助となればという思いで、議員一人当たり約100万円の拠出による基金を設け、支援金体制を構築させていただきました。引き続き県民の方々の暮らしのよりどころとして、かけがえない看護業務に邁進していただけますよう心よりお願い申し上げます。そして今、物価高騰・燃料高騰による病院経営のひっ迫や生活の経済負担など次なる試練を我が国は迎えております。賃金上昇と雇用確保の観点、エネルギー自給率向上や適正なインフレ率体制の構築という観点の両面からこの国の再構築が急務であります。私たちが日本・静岡の未来に向け、粉骨砕身取り組んでまいりますので引き続きのご指導ご支援を賜りますようにとぞお願い申し上げます。

静岡県看護連盟の皆様のご健勝ご多幸を祈念しております。ありがとうございました。



副議長 鈴木 澄美

静岡県看護連盟の皆さまには、日頃から県民に対する「人々の健康で幸福な生活の実現」に向け、ご尽力いただいておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。現在、地域包括ケアシステムの構築が推進され、2040年以降のさらなる将来を見据えた社会保障制度をはじめとする諸制度の整備等が進められる中、新型コロナウイルス感染症や物価高騰が医療現場に大きな負担をかけており、看護職の皆様をいかに支えていくか、何が求められているか、看護連盟の皆様からご助言をいただき実現することで、県議会としての役割を果たしてきました。

皆さまの要望は前年度以上に令和5年度当初予算に確実に反映され、今後もその責務を果たしていく所存です。

2023年度 静岡県看護連盟通常総会開催

日 時：2023年6月27日（火）

会 場：ホテルアソシア静岡 「駿府の間」

総会報告：2023年度静岡県看護連盟通常総会が開催され、来賓として多くの国会議員、県議会議員の方々が参加されました。城内実衆議院議員、天野一静岡県議会議員、石田昌宏参議院議員、塩谷立衆議院議員から挨拶をいただき、改めて議員との協働の必要性を感じました。通常総会では2023年度審議事項が承認されました。総会後の特別講演では「看護の未来をつくる」と題して、日本看護連盟高原静子会長の話を行いました。連盟活動を楽しくわかりやすく説明していただき、私たちがすべきことが見える講演でした。最後に友納理緒参議院議員より、国会での活動について報告がありました。「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のスローガンのもと連盟活動に楽しく取り組んでいきたいと思ひます。



総会後の特別講演では「看護の未来をつくる」と題して、日本看護連盟高原静子会長の話を行いました。連盟活動を楽しくわかりやすく説明していただき、私たちがすべきことが見える講演でした。最後に友納理緒参議院議員より、国会での活動について報告がありました。「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のスローガンのもと連盟活動に楽しく取り組んでいきたいと思ひます。
(幹事 石切 啓介)



静岡県看護連盟会長
柏崎 順子



日本看護連盟会長
高原 静子



静岡県看護協会会長
松本 志保子



衆議院議員
城内 実



静岡県議会議員
自民党看護を考える
議員連盟会長
天野 一



参議院議員
石田 昌宏



2023年度 予算

《収入の部》

単位：円

項目	2023年度予算額	備考
I 会費	11,200,000	会員 2,000円×5,600名
II 日本看護連盟助成金	13,000,000	本部より助成金
III 預金利子	100	
IV 広告料	50,000	
V 雑収入	0	
VI 前年度繰越金	9,448,653	
合計	33,698,753	

《支出の部》

単位：円

科目	2023年度予算額	備考
I 会議諸費	4,500,000	
総会費	2,200,000	県総会等
役員会費	2,000,000	
委員会費	300,000	
II 事業費	14,220,000	
機関紙発行費	700,000	連盟しずおか発行(2回)
組織対策費	9,500,000	日本看護連盟総会、活動費等
研修費	1,300,000	
渉外費	120,000	
支部活動費	2,600,000	
III 運営維持費	12,510,000	
人件費	5,500,000	
光熱水費	160,000	
備品・消耗品費	1,850,000	
事務所費	5,000,000	家賃等
IV 予備費	2,468,753	
合計	33,698,753	



2023年度 静岡県看護連盟事業計画

- 重点目標 1. 会員一人ひとりが活動し組織力を強化する
2. 他団体との連携を強化し、共に活動する

目的	目 標	方 針	活 動
	1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第27回参議院選挙における組織内候補者の決定を受け、県・支部で活動する 2) 看護職国会議員の支援 3) 公職選挙法の遵守	1)-① 第27回参議院議員選挙で、組織代表候補者を高得票で当選するための会員確保活動を行う。 2)-① 国会見学を企画し、議員との交流を図る。 2)-② 看護職国会議員の活動をホームページ・広報誌に掲載する。 3)-① 公職選挙法についての研修会を企画する。 *日本看護連盟(以下日看護)の教育企画の活用

政治力・政策実現力の強化	2. 看護政策の実現	1) 現場の声が政策提言につながるよう、自民党看護を考える議員連盟（以下看護連）との意見交換会に参加 2) 新型コロナウイルス感染症対策の推進	1)-① 地区別意見交換会に施設看護代表者が出席し、医療福祉の現場での課題、要望を伝える。 1)-② 自由民主党静岡県支部連合会厚生問題対策連絡協議会へ静岡県看護協会（以下静看護協）と共同で、要望書を提出する。 1)-③ 静岡県看護連役員・連盟役員が要望書の回答に対する実施状況を確認する会議に出席する。 2)-① 静看護協と静岡県看護連盟（以下静看護連）が協力し、地方議会・地方行政へ要望活動ができるよう情報提供する。 2)-② 政策への成果を会員に知らせ、必要に応じ会員や看護職への支援を実践する。
	3. 看護職国会議員・県選出国会議員との連携強化	1) 看護職国会議員・県選出国会議員との交流・連携 2) 看護職国会議員のビデオメッセージ、国政報告等を研修会で活用する	1)-① 県議会議員と施設訪問し、看護現場の現状を国政に届ける。 1)-② 国会見学を実施する。 1)-③ 各級選挙活動に積極的に参加する。 2)-① 看護職国会議員のビデオメッセージ、国政報告等を研修会等で、会員・非会員に伝える。 2)-② 県選出国会議員との勉強会を開催する。
	4. 地方議会、地方行政への影響力強化	1) 看護連との連携・活動促進 2) 現場の課題を共有し政策予算要望に反映させる 3) 看護連を通じ県行政へ施策の提言をする	1)-① 看護連役員・連盟役員との交流の場である定例会議を開催する。 1)-② 研修会・会議等に議員を招き、議員の活動や考えを知る機会を設ける。 1)-③ 地方議事を傍聴し、地方議員の要望や行動を把握・評価し、活動を支援する。 2)-② 地方議員を看護現場に案内し現場の声を聞く。 3)-① 看護連・県当局との意見交換会を行い、看護政策実現のために、地方行政への働きかけをする。
	5. 地方議員の擁立と支援	1) 地方議員候補者の発掘と育成	1)-① 自民党などの政治団体が実施している若手育成プログラム等に積極的に参加できるように適宜情報を提供する。 1)-② 自由民主党静岡県支部連合会地方政治学校主催の「静岡県政経塾」に、政治に関心のある看護職を推薦する。
	1. 会員の確保	1) 2023年度の会員の目標数の設定と達成 2) 看護連盟入会の促進、退会者の防止 3) 若者層（20～30代会員の入会割合60%）、学生会員（10人）の確保 4) O B会活動の活性化	1)-① 2023年度の会員目標数を5,600人（2022年度会員数5,562人）とし、支部ごとの目標数を設定し、活動する。（目標数の根拠：全国の協会会員数 に対して、23.7%の連盟入会率である。当県では5,214人となるが、前年度実績から5,600人を目標とした） 2)-① 入会申し込み締め切り前に、未提出施設へ連絡し入会を推進する。 2)-② 看護協会との合同研修や、看護管理者研修会等を開催し、連盟活動への賛同者を増やす。 2)-③ 各施設の入会状況を把握し、施設訪問を実施する。 2)-④ 看護代表者に連盟の役員を依頼する等連盟と県内施設の看護代表者との連携を密にする。 2)-⑤ 政策セミナーを通して連盟活動の理解を深め会員確保に努める。 3)-① 青年層に対し、青年部活動・ポリナビ等への参加を促し、連盟活動への理解を深める。 3)-② 支部ごとに新入職員・中途採用者に対して、基礎研修を実施する。 3)-③ 学校訪問をして看護学生に、政策についての情報を伝える。 4)-① O B会活動を行い、会員を増やし仲間づくりの場とする。
組織力の強化・拡大	2. 看護連盟、看護協会の連携・協働の更なる推進	1) 静看護協と静看護連との連携強化 2) 日看護連との連携強化	1)-① 会長が、静看護協の常任理事会へ出席し、協会との情報交換を図る。 1)-② 静看護協・連盟合同研修会を年2回開催する。 1)-③ 静看護協と看護政策について適宜協議し要望書等の作成を行い、行政・政党・議員へ提出する。 1)-④ 静看護協・静看護連の総会に会長が相互に出席する。 1)-⑤ 会長が出席する静看護協主催の会議等の機会に、看護連盟の意義を伝え、政治活動における協会と連盟の連携の重要性を伝えていく。 2)-① ブロック別合同会議で、静看護連の活動内容の情報共有をする。 2)-② ブロック別看護管理者等政策セミナーに参加する。
	3. 広報活動の強化充実	1) 会員に向けた広報誌の充実、強化 2) インターネットを活用した有効な情報発信	1)-① 機関誌「連盟しずおか」を年2回発行する。 1)-② 連盟活動や看護職員等の活動に関する報告等をHPでタイムリーに発信する。 1)-③ 「連盟しずおか」に掲載する記事を会員に依頼し、会員参加型の広報誌としていく。 2)-① 公的なSNSの活用について学ぶ（日看護連との協同）。 2)-② 連盟役員・支部役員・職場連絡員は看護職国会議員のSNS等を登録し、情報を拡散する（日看護連との協同）。
	4. 若手会員の育成	1) 若手会員の活性化の促進 2) 青年部活動の基盤づくりの促進	1)-① 青年部役員は、各種の会議・研修等に出席し、リーダーシップを発揮できるように育成する。 1)-② 政党が実施する青年部研修会等に積極的に参加する。 2)-① 役員・委員等に若手会員を登用する。 2)-② 青年部が本部基礎研修資料を基に、研修講師を務めるにあたり、予演会を行う。 2)-③ 学生会員の入会を促進する。
	5. 看護連盟の活動強化及び周知徹底	1) 本部・県・支部・会員・施設の連携を強化する 2) 自律した会員の育成を旨とした研修の推進	1)-① 本部・ブロック主催の各種会議に出席し、方針に沿った活動を展開する。 1)-② 合同役員会議を年2～3回開催する。（計画・実施⇒中間評価・修正⇒年度評価・次年度計画案作成） 1)-③ 地区別会議を年1回以上開催する。 2)-① 新任役員オリエンテーションの実施。 2)-② 支部の役員・職場連絡員を対象とした研修会を開催する。 2)-③ 支部による基礎研修の実施。 2)-④ 看護代表者研修の実施。 2)-⑤ 看護協会看護連盟合同研修会の開催。 2)-⑥ ブロック別看護代表者政策セミナーへの参加
	6. 静岡県看護連盟の効率的な組織運営	1) 連盟規約に基づいた効率的な運営 2) 事務局の運営を適正に行う	1)-① コンプライアンス（規約・細則）に基づく組織運営を行い、効果的・効率的な運営に取り組む。 1)-② 効率的・効果的な組織運営のための規約・規程・申し合わせ事項等を見直す。 2)-① 会員管理システムの有効的運用により、事務処理の効率化を図る 2)-② 政治資金規制法の遵守
	1. 慶弔への対応	1) 規約に基づき対応する	1)-① 規約に基づき対応する。
会員の福祉	2. 諸問題への対応	1) 本部への報告と速やかな対処	1)-① 本部へ報告し、速やかに対処する。
	3. 災害への対応	1) 現状調査の実施 2) 迅速な本部への報告と対処	1)-① 現状調査の実施を行う。 2)-① 迅速な本部への報告と対処を行う。

新幹事・支部長紹介

幹事

選挙行き
投票するのは
看護推し



御殿場・富士・富士宮地区幹事
松井 千賀子さん

風鈴や
看護連盟
再出発



伊豆・沼津三島地区幹事
酒井 万美子さん

届けよう
現場の声を
国政へ



葵区幹事
間淵 元子さん

協同し
未来に繋ぐ
確かな一歩



志太榛原地区幹事
牧田 直子さん

看護師の
会員増やし
地位向上



新 清水支部長
平野 香さん

こつこつと
広げていこう
連盟活動



駿河支部長
松村 伊佐子さん

西部

今年こそ
仲間をふやすぞ
浜松A



新 浜松A支部長
犬塚 知依美さん

伝えよう
広げよう
連盟に
仲間を



浜松B支部長
匂坂 加代子さん

いきいきを
こつこつ繋げる
連盟力



浜松C支部長
辻村 尚子さん

考えよう
未来の希望
追いかけて



浜松D支部長
北堀 昌代さん

中東遠

支部活動
あらたな出会いに
組織力アップ



新 中東遠支部長
春日 三千代さん

今年度の抱負を五・七・五にこめました。

東 部

かなえよう
看護のみらい
連盟と



新 沼津・三島支部長
渡邊 洋子さん

新風に
看護の帆あげ
こぎ出でよ



富士・富士宮支部長
沖原 由美子さん

御殿場の
ふじさんパワーを
連盟で



新 御殿場支部長
勝又 裕子さん

アンフイニ
友達追加
会員増



伊豆支部長
矢田 みどりさん

部

仲間とて
看護の未来
考えよう



葵支部長
岩崎 麻紀さん

志 太 榛 原

一歩ずつ
看護の螺旋を
積み上げよう



志太榛原支部長
大井 陽江さん

O B 会

連盟で
たのしい活動
OB会



OB会支部長
大須賀 裕子さん

事務局



事務員
高萩さん



事務員
平井さん

青年部

変えられる
看護の未来
若手から



青年部代表
石神 宏記さん

国会見学

2023年6月14日(水) 議員会館に訪問しました！石田昌宏議員、友納理緒議員の議員室に招待いただき、普段仕事をしている様子を知ることができました。また、議員の方々より直接挨拶をいただく機会があり、

看護職への日頃の感謝、看護に対する熱い想いを感じる講話をいただきました。続いて国会議事堂見学に行きました。コロナが緩和され、修学旅行生や見学者も多く賑わっていました。議会中のため直接話し合いの様子を傍聴することは出来ませんが、開会中は自由に傍聴できると教えていただいたので、看護に関する法案が出ている時の傍聴の機会を、今後青年部で検討できたらと思います。

【静岡県看護連盟青年部副代表 近藤 崇文】



衆議院議員 塩谷立議員



参議院議員 友納理緒議員



参議院議員 石田昌宏議員

静岡県看護連盟青年部 活動報告



6月9日「あざれあ」にて、今年初めての青年部の全体会議が行われました。今年度より青年部に参加された方にとっては、初めての会議であり、少し緊張された雰囲気での顔合わせとなりました。会議では、石神代表より昨年度の反省や課題・今年度の取り組みについて、石切幹事からブロック会議の報告がありました。私は、青年部の活動についての講義を初めて担当し、聞き手に伝えることや興味を引きつけることの難しさを自ら体感し、だいぶ緊張してしまいました。午後は、相坂議員をお招きし、看護関係の議員としての取り組みについてご講義していただきました。SNSが多様化している現代において、いかに若年層に政治の大切さを伝えるの難しさ、新型コロナウイルスが5類に移行した今、医療機関や社会にどのような変化があるのかという話に興味を引きつけられました。SNSについては、青年部においても課題にあげていた点であり、大変参考になりました。その後、会員増加に向けて、若年層の選挙参加、SNSの有効な利用方法についてのグループワークが活発に行われました。今年度は新たに学生会員の獲得や女性会員増加に向けて取り組んでいくこととなりました。青年部一人一人が有意義な活動ができるとよいと感じました。課題も多く大変ですが、石神代表を中心に課題解決に努めていきたいと思っています。個々の活動が有意義なものになり実りある1年であることを願います。

人生はチャレンジだ！

(青年部副代表 櫻井 清香)



看護部長さんに 聞きました!

順天堂大学医学部附属静岡病院

堀込看護部長 の巻



作: 広田奈都美

伊豆にある順天堂静岡病院は
静岡県東部の医療を担って
50年ほどの歴史があります。

なつたて
ホヤホヤです

堀込看護部長さん

ドクターヘリや
救命救急センター
総合周産期センターを
持ちながら僻地医療にも
力を入れているんですよ

さすが、
大学病院ですね。

そうなんです
DMATなど
数々の指定医療機関として
教育の現場でもあるんです。

すごい医療が
学べそう...

当院にも多くの
専門、認定ナース
診療ナースもいます
看護師特定行為研修の
指定医療機関でもあるので
特定行為

堀込看護部長さんは
助産師さんでも
いらっしゃるんですよ

助産師

そうなんです、
当院に就職したのも
助産師としてなので

ずっと周産期医療の現場に
いたんです。

その私が今回看護部長になって
大きな責務も感じますけど

周りには20年来の同僚がいて
協力してくれるし

助産師団体と繋がって
色々な相談もしたりして
今まで乗り越えてきたんですよ

それに私は
仕事とプライベートを
きっちり分けられるタイプなので
引きずらないんです。

将来の夢はありますか?

実はできるなら
この地域で
助産所を開業したいんです。

へえー!

助産師という仕事は私の
人生の大きな部分を占めています。
最後に地元の方々の為に
自分ができることがあればなど
考えているんですよ

でもまずは、看護部長として
しっかり仕事をしなくては!

最後にこちらの病院で
働きたいという方へ
メッセージを!

はい。当病院は高度な医療と
地域医療を学べる大学附属の
病院で教育には自信があります。
是非一度見学に来てくださいね

教育には自信があります

当院の連盟役員は
よりよい職場環境で
安全で質の高い看護を
提供したい、そのためには
看護の声を届けることを
モットーに頑張っています。

お知らせ

入会のご案内

2023年度会員募集しています。あなたも看護連盟会員に！そして、現場の声を国政に反映させましょう。

	条 件	年 会 費
正 会 員	連盟本部5,000円+静岡県連盟2,000円	年会費7,000円
賛 助 会 員	当連盟の趣旨に賛同していただける看護職以外の個人または団体	年会費2,000円
学 生 会 員	看護学生で当連盟の趣旨に賛同していただける方	会費無料
OB会会員	概ね未就業の看護職の方	年会費2,000円

随時受付中！ホームページも是非ご覧ください。

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



東洋羽毛東海販売株式会社

〒422-8056 静岡県静岡市駿河区津島町12-22

静岡営業所

0120-104-041

2023年度 静岡県看護連盟 今後の予定

- 「静岡県看護協会・看護連盟合同研修会」
11月3日(金・祝) 14:00~16:00 場所: 静岡県看護協会 第1研修室
- 「県・支部役員合同会議および研修」
12月8日(金) 10:00~16:30 場所: 静岡県男女共同参画センター あざれあ大会議室
- 「静岡県看護協会・看護連盟合同研修会」
2024年2月3日(土) 10:00~12:00 場所: 未定
- 「静岡県看護連盟青年部ポリナビワークショップ」
2024年2月3日(土) 午後 場所: 未定



編集後記

「連盟しずおか」をお読みいただきありがとうございます。暑くて長い夏も過ぎ去りました。皆さま体調はいかがでしょう？さて、看護連盟は「届けよう看護の声を」をこれまで以上に国会議員や地方議員にお届けして参ります。会員の皆さまの「届けよう看護の声を」をどしどしお聞かせください。今後も会員の皆さまに喜んでいただけるような会報誌づくりを心掛けて参りますので、看護連盟活動への関心を深めていただけたら嬉しいです。スポーツ、芸術、読書、さらに味覚の秋と、充実した秋をお過ごしください。

広報委員 川口典子 仁科公江 三井景子 櫻井清香 広田奈都美

